

大学便り

学生の活躍



東北文化学園大学
学長 加賀谷 豊

昨年の4月に学長に就任して、はや1年が過ぎました。新型コロナウイルス感染症への対応に追われた1年でしたが、一方では学生のめざましい活躍に勇気づけられた1年でもありました。社交ダンスでは、臨床工学科の女子学生が弟さんとペアを組んで、東北地区で行われた2つの大会で優勝しました。K-1カレッジ2021～大学生日本一決定トーナメントで建築環境学科の男子学生が優勝しました。女子剣道部は、昨年秋の東北学生剣道新人錬成大会の個人戦で優勝、今年の東北地区大学体育大会で団体優勝を飾りました。さらにフェンシング部は、昨年秋の関東学生フェンシング選手権大会で良い成績を納め、インカレに出場しました。また、先日行われた関東学生フェンシング連盟3部リーグ戦で男女とも優勝し、2部昇格を果たしました。スポーツだけではなく、マイナビが主催する企画アイデアコンテスト「課題解決プロジェクト2021 (Season3)」において、全国の大学から240チーム以上の応募があったなかで、経営法学部の2年生4人が優秀作品上位20チームに選ばれました。他にも学生の活躍ぶりが大学のホームページで紹介されていますので、是非、ご覧ください。コロナ禍で制約を受けるなか、本学学生が様々な分野で輝いていることを誇りに思います。引き続き、同窓会の皆様には暖かいご支援をお願い申し上げます。

《お願い》 住所変更をお知らせください

本会では、同窓会報を始めとする各種ご案内を会員の皆様へお送りしております。ご住所、お名前の変更があった場合には、本会へお知らせください。変更の情報は、同窓会公式WEBサイトから、もしくは郵送にてご連絡をお願い致します。

【お問い合わせ先】
東北文化学園大学同窓会事務局
仙台市青葉区国見6丁目45-1
電話 022-233-6194

※お預かりした個人情報は同窓会活動のみに利用し、名簿の販売・頒布は行いません。



携帯サイトはこちら▶

同窓会費の納入について

本会は、会員の皆様からの会費により運営を行っております。2013年度以前の会費は、入学時に入会金として5,000円、卒業時に終身会費10,000円の納入をお願いしております。また2014年度からは入学時に会費として15,000円の納入をお願いしております。まだ会費を納入いただいていない場合は、会費の納入をお願いいたします。

【会費振込先】

仙台銀行本店営業部
普通預金 4755741

トウホクフン カ カウエンダイカドウソウカイ
東北文化学園大学同窓会

※お振込の際は、学籍番号とお名前を必ずご入力ください。学籍番号は同窓会報送付封筒に印字しております。
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

学校法人 東北文化学園大学 寄附金ご協力のお願い

卒業生の皆様におかれましては、このたびの新型コロナウイルス感染症の影響により、不安の募る日々をお過ごしかと思います。大学で学ぶ学生達も、これまでとは全く異なる環境の下で学生生活を送ることを余儀なくされております。大学では、修学に係る緊急支援に取り組んでおりますが、卒業生の皆様からも、是非お力添えをいただきたくお願いいたします。

また、本法人では、読み終えた本やDVD等、身近な物から寄附できる「リサイクル募金」を新たに開始しました。これは、皆様からご提供いただいた物品の査定換金額が本法人に寄附される取り組みであり、学生に対する奨学金制度の拡充並びに教育環境の整備に活用いたします。皆様からのご支援・ご協力をお待ちしております。

【寄附金のお申込み】

https://www.tbgu.ac.jp/about/donation/endowment

【リサイクル募金のお申込み】

http://p.kishapon.com/tbgu/

【お問合せ先】

学校法人東北文化学園大学 総務課
仙台市青葉区国見6丁目45番1号
TEL: 022-233-3330 FAX: 022-233-9875
E-mail: kikaku@office.tbgu.ac.jp



寄附金



リサイクル募金

同窓会 WEBサイトを ご活用ください

2010年より、同窓会公式WEBサイトでは、同窓生に関わる情報や学園のイベントなどを皆様にお届けしています。また、会員同士が自由に情報を発信し交流ができる、「同窓生の輪」というコンテンツもあります。短大、大学の卒業生が永らく、縦・横の繋がりを維持し支え合っていくために作成されました。皆さんどんどん活用してくださいね!!

携帯サイトはこちら▶



あとがきにかえて

医療福祉学部 保健福祉学科 保健福祉専攻 2009年3月卒業 東北文化学園大学 庶務課主任 同窓会理事 山田淳司

「Smilings ～笑顔の花よ、いざ咲き誇れ～」

みなさま、こんにちは。同窓会理事の山田でございます。全国的に「第7波」を迎え、宮城県で3千人、東京では3万人以上の過去最高の感染者数を出しているなど、新型コロナウイルスは本当にしぶといですね(笑)

さて、そんな中でも宮城県では、今年、青葉祭りや仙台七夕など、コロナウイルスの影響を受けて中止等となっていた催事が開催されるようになってきました。今回のタイトル「Smilings」は、2019年に開催された本学学園祭のテーマですが、寂しいことに、本学でもこの年を最後に対面式の学園祭は開催されていません。コロナ禍とはいえ、規模の縮小や内容の見直しをすることで、本学がまた多くの人の「笑顔の花」が咲き誇るような場になって欲しい、という思いを込めて、今回使わせていただきました。本学学園祭では定番の「そばめし」をはじめとした屋台村、お化け屋敷や手話ソング、各種ステージ企画に、フィナーレを飾る大迫力の打上げ花火など、学園祭1つとっても懐かしい思い出が満載です。せっかくならホームカミングデーも、活気ある学園祭の中で開催し、当時を思い出しなが、来場した同窓生が笑顔で過ごせる場としていきたいですね。みなさまに、また直接お会いできることを楽しみにしています! たくさん思い出を語り合いましょ!



2021年9月の後期授業開始にあわせて、全館Wi-Fi環境を整備しました。

2021年10月、全館(1号館、3号館、4号館、5号館)にWi-Fi環境を整備。学生個々のスマートフォン、ノートパソコン、タブレット等で、高速のインターネットに接続することが可能となりました。オンラインでのグループワーク、ハイブリット授業、オンデマンドによる授業配信等で活用。コロナ禍にあっても授業機会を確保し、誰も取り残さない質の高い授業を展開しています。



輝 KIRARI

TBG 同窓会報

TBG Alumni Association News

vol. 16 [2022.9.1]

Contents

輝人(キラリびと)特集	2・3
2021年度事業報告・決算報告	4
2022年度事業計画・収支予算書	4
会長挨拶	5
学生部長挨拶	5
同窓会総会のお知らせ	5
大学の取り組み・近況報告	6・7
お知らせ	6
「トーキン科学技術振興財団奨励賞」を受賞	6
本学で食品の無料配布(バックご飯など)を行いました	7
探求・理解プロジェクト「輝ける者」	7
ウォーキングマップで健康づくり	7
大学便り	8
あとがきにかえて	8



ドローンを飛ばして空撮した、学園のキャンパスです。



アドバイス

2018年3月卒業 医療福祉学部 看護学科
公立黒川病院 看護師

伊藤 郁哉



今の自分は看護師5年目で整形外科、総合内科の病棟スタッフとして働いています。仕事は大変で悩むことも多くありますが、大学時代の友人と飲み会をしたり、趣味のマンガやアニメに没頭、ゴルフをしてリフレッシュしています。今回このような機会をいただいたので看護学科の在学生の皆さんに少しだけアドバイスをしようと思います。

それは皆さんが思っているほど大学時代は長くないということです。3年生になれば病院実習、4年生になれば看護師国家試験があります。その間に看護研究をしたり就職試験を受けたりと慌ただしく過ぎていきます。実習の準備や試験の準備を早いうちから進めていくことをお勧めします。

これを読んだ在学生の皆さんには、人生の夏休みといわれる大学時代を楽しんでほしいです。たくさんの思い出をつくってほしいです。そして国家試験に合格し看護師として一緒に働きましょう。

各学部学科より、 コロナ禍にも負けず、 社会で力強く活躍する 卒業生をご紹介します。



社会とつながるきっかけに

2014年3月卒業 総合政策学部 総合政策学科
公務員

相原 綾乃



福島県庁に就職し9年目、現在は統計課に勤務しています。担当しているのは商品の価格やサービス料・家賃を対象とした調査で、「野菜が値上がりした」「魚介の出回りが少ない」など、身近な情報となってテレビや新聞で取り上げられます。

世界情勢や社会問題の影響を知るきっかけにもなるので、ぜひ在学生の皆さんも「被服が値上がりした」などのニュースを見て「困ったなあ」で終わるのではなく、「何でだろう?材料が値上がりした?輸入規制されてる?だとしたらコロナの影響?戦争の影響?」と、興味を持ってみてはいかがでしょうか。

大学時代はそんなこと考えずばーっと流し見していましたが、背景まで想像しながら見るニュースはなかなか面白いのですよ。

習性のように職場へ行きたまに晩酌して帰宅する取り留めのない毎日を送る私ですが、国民生活の現状を国へ届ける役割の一部を担っていることを意識し、今後も職務に当たろうと思います。

3年目になって

2020年3月卒業 科学技術学部 建築環境学科
ケーアンドイー株式会社

山田 世里那

本学の建築環境学科を卒業し2年がたちました。現在、リニューアルを主に行うゼネコンの工事部で施工管理の仕事をしております。学生時代とは異なる様々な人とのかわりにより、勉強の日々を送っています。

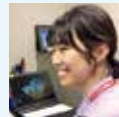
リニューアル特有の、お客様や職員の方が生活している中での工事のため、特に事故がないよう施工主様との打ち合わせを密に行い仕事をしております。ビフォーアフターでの変化や、工事が無事に無事故無災害で完了した際の喜び、特にお客様からの感謝の言葉をいただけた時に仕事のやりがいを感じております。

現在若手社員という立場で、現場には上司が必ずいて分からない事があれば教えてくれる環境で働いています。しかし3年目になると、先輩がでか教える立場にもなってきました。今後、少しでも早く会社の戦力になれるように、資格取得を目標に精進していきたいと考えております。また、私が成長し一人前になることがお世話になった様々な方への恩返しにも繋がると思い、気を引き締めて頑張っていきたいです。

難聴児支援

2021年3月卒業 医療福祉学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻
秋田大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士

山田 遥咲



「1-3-6ルール」これは生後1ヶ月までに新生児聴覚スクリーニング(NHS)を受け、生後3ヶ月までに確定診断、生後6ヶ月までに療育を開始する、という2000年に米国が出した難聴ガイドラインです。

難聴は早期発見、早期療育が非常に重要です。当院は精密聴力検査機関に定められており、NHSにて2回リファ（要再検）となった児の精密検査を行っています。この精密検査にて明らかにきこえの問題はないとしても、当科の難聴外来に通院していただき、聴力検査や発達検査を通して経過観察を行います。精密検査にて補聴器が必要と診断された場合には、治療開始と同時に療育・教育施設にも紹介をします。秋田県は、医療と療育・教育機関の連携体制が整っているため、常に情報共有することで難聴児だけでなく保護者支援も適切に行うことができています。

日頃よりお世話になっている他施設の先生方に感謝し、今後も難聴児を支援する1人として日々精進して参りたいと思います。

今の私

2021年度3月卒業 科学技術学部 知能情報システム学科
株式会社沖ワークウェル 事業部 第二チーム Web商品開発グループ

田中 裕紀



大学を卒業して3ヶ月になりますが、大学で学んだことを活かした職場に就職できました。私は生まれつき筋力が低下する難病を患っています。そのため、現在の職場は障害者雇用を積極的に行っている特例子会社で、私と同じような障害を持っている方々がたくさん所属しており、在宅での勤務を行っています。

現在、私が行っている業務は、コミュニケーションツールの開発・管理を中心に行っています。コミュニケーションツールは弊社に欠かせないもので、業務中に使用しており、外部の企業にも販売しています。そのため、問題などが発生しないよう日々業務に取り組んでおります。

大学でプログラミングに出会い、それが今となっては仕事として成り立っています。今までお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも一生懸命業務に取り組んでいきたいと思っています。

4年目を迎えた今

2019年3月卒業 医療福祉学部 保健福祉学科 保健福祉専攻
社会福祉法人 女川町社会福祉協議会

久保 侑大



大学を卒業後、女川町社会福祉協議会に入職し、3年が経ちました。私の地元は青森県なので、女川町という初めての町で仕事をしていくことには不安もありました。また、社会福祉協議会は常に地域住民の方々との関わりを持つ仕事であるため、入職した当時は仕事を覚えることのほか、地域に出向きどうしたら地域住民の方々に顔と名前を覚えてもらえるようになるのかを考えながら仕事をしていました。

現在は、新型コロナウイルスの影響もあり生活困窮者の方に対する相談支援に携わり、その方の自立に向けて一人ひとりに寄り添った支援を展開できるよう取り組んでいます。

社会福祉協議会の地域における役割は多岐にわたり、4年目を迎えた今でも日々勉強の毎日です。誰にとっても暮らしやすい福祉の町づくりを目指し、社会福祉士としてさらに成長していけるよう頑張りたいと思います。

9年目を迎えて

2014年3月卒業 医療福祉学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻
作業療法士

荒井 浩樹



作業療法学専攻12期生として入学し、卒業してから早9年が経過しました。

私は現在、仙台市内の病院で作業療法士として勤務しています。

当院では整形疾患や脳血管疾患といった疾患別の対象者に加え、急性期や回復期リハビリテーション、訪問リハビリテーションといった様々な時期での作業療法を経験させていただきました。さらにここ2年は新型コロナウイルス感染症の影響により、感染対策を徹底しながら業務を行っています。

作業療法士として働き始めて9年が経過し、職場でも中堅となり後輩への指導も行うようになりましたが、疾患に対する知識や患者様へのアプローチなど、まだまだ勉強しなければならないことがたくさんあると感じています。

これからも患者様へより良い作業療法を提供していけるよう、自分に何ができるのか、どうすべきなのかを考えながら日々精進してまいりたいと思います。

さらなる成長のために

2020年3月卒業 医療福祉学部 リハビリテーション学科 視覚機能学専攻
視能訓練士

鈴木 渚



視能訓練士として就職してあっという間に3年が経ちました。働き始めた年は、新型コロナウイルスの流行により緊急事態宣言が発表され今後の日常がどの様に変化していくか不安な毎日と慣れるまで戸惑いもありました。

その中で、患者さんにとって負担が少なく正確な検査をする為にはどうすれば良いか、医師が必要としているデータを得る為にはどのようにすれば良いか悩む事がありました。しかし、先輩方から丁寧にアドバイスを頂き、今では少しずつスキルアップしている気がします。

最近、斜視訓練の子どもを担当させていただく機会があり先輩方からたくさんの事を教えていただき勉強の日々です。

これらの経験を活かして自ら考えて行動できるように一步一步成長できるように頑張りたいです。

塞翁が馬

2008年3月卒業 医療福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻
秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 主任

松橋 孝幸



日々の仕事以外で自分に何があるかと言えば、上司の依頼で秋田県理学療法士会の理事になったこと。

理学療法の普及を通して、保健・医療・福祉の発展に寄与する…。そこまで高尚な気持ちを持っていた訳ではなく、『成り手が少ないからなあ』と、ボランティアのつもりで始めました。

コツコツと続けていたお陰か、卒業後は地元秋田にいても関わらず、お世話になった先生から、在校生への講演や今回のような寄稿の依頼が来るなど、ありがたいご縁と、まさかという体験が続いています。

卒業してから14年。これまで『輝人』に寄稿された方たちのような、輝かしい実績を残せていませんが、当時からは全く想像できなかった自分に辿りついています。

今の平凡な自分でも、恵まれていたからこそであり、感謝の気持ちを忘れないようにと強く思うようになりました。これからも目の前の課題をこなしつつ、その時の自分にとっての『何か』が見つければ良いなと思っています。

理想の臨床工学技士像を目指して

2020年3月卒業 科学技術学部 臨床工学科
臨床工学技士

和田 彩花



私は本学の臨床工学科を1期生として卒業いたしました。1期生ということで身近に頼れる先輩がおらず手探りのことも多くありましたが、先生方が親身に向き合ってくれたおかげで有意義で充実した学生生活を送ることができました。

卒業後は地元の病院に勤務しており、今年で3年目になります。現在は複数の部署をローテーションして業務にあたっています。想定外の機器トラブルや、緊急で治療が必要な患者さんの対応など、様々なことが起こるため目まぐるしい毎日です。臨床工学技士という専門性の高い職業に対して求められるレベルは高く、他職種と適切にコミュニケーションを取るには、医療機器や患者さんの病態についての深い理解が重要であると感じています。

これからも目の前のことにしっかりと向き合い、知識や技術を持った上で患者さんに寄り添える臨床工学技士を目指し、精進していきたいです。

2021年度 東北文化学園大学同窓会事業報告

1.会報の発行、ホームページ等の管理運営、会員名簿の作成

- (1)同窓会報発行
同窓会報第15号 2021年9月発行
- (2)公式Webサイト管理運営
事務局とWebサイトプロジェクトチームにより随時データ・掲載内容を更新した

2.会員名簿の整備及び管理

- (1)会員名簿の整理及び管理を行った

3.その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1)会費徴収業務
2021年 4月 2021年度入学生対象に行った
2021年12月 2021年度大学院入学生未納者に行った
- (2)学生会員サービス業務
卒業記念ボールペン制作、新入生へエコバッグ配布、等
- (3)式典祝花(入学式及び卒業式に贈呈)
- (4)キャンパス整備
大学キャンパスにテーブルベンチ及びベンチ各4台を設置寄贈した
- (5)学位記授与式メッセージボード設置

4.会議

- (1)理事会 第42回(2021年6月5日)Zoom
第43回(2022年2月19日)Zoom
- (2)代表者会 2020年11月5日から11月17日
郵送及びメールを使用した開催

2022年度 東北文化学園大学同窓会事業計画

1.機関誌の発刊、ホームページ等の管理運営

- (1)同窓会報「輝 きらりVol.16」発行
- (2)公式Webサイト(同窓会ホームページ)管理運営

2.会員名簿の整備及び管理

- (1)会員名簿の整備

3.講演会、懇談会等の開催

- (1)ホームカミングデー(文化学園祭出展等)
- (2)セミナーの開催
- (3)他団体主催会合支援
(大学イベントへの後援、地域連携センター主催行事への支援等)

4.「国際交流支援」「進路・就職支援」及び「正課外活動支援」等、学生に対する支援

5.その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1)会費徴収業務(大学院入学者で会費未払者に対する督促)
- (2)正会員サービス事業(同窓会正会員による交流会実施時支援等)
- (3)学生会員サービス事業(卒業記念品、入学記念品贈呈等)
- (4)広報宣伝・キャラクターの活用
- (5)式典祝花(入学式・卒業式等)
- (6)キャンパス整備(寄付)

6.会議

- (1)理事会
- (2)総会
- (3)代表者会(年1回)



●2021年度 東北文化学園大学同窓会 決算報告

19期(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部			
科目	予算額	決算額	摘要
入会会費収入	0	-	
終身会費収入	0	-	2021年度大学院入学者
会費収入	9,000,000	8,280,000	2021年度入学生
預金利息収入	200	233	
前期繰越金	4,941,915	4,941,915	
収入合計	13,942,115	13,222,148	

支出の部			
科目	予算額	決算額	摘要
会報作成費	1,500,000	1,323,817	会報作成、会報送付郵送費
webサイト管理運営費	400,000	392,260	同窓会webサイトサーバー保守費
会員名簿整備及び管理費	40,000	28,906	正会員登録カード・保護シール作成費
国際交流支援費	400,000	0	
文化学園祭出展事業費	600,000	0	
式典祝花	100,000	44,000	卒業式・入学式等に同窓会より祝花
会費徴収事業費	50,000	15,241	会費未納者への督促状郵送
正会員サービス事業費	700,000	103,620	新入生へ入学祝品(付箋セット)
学生会員サービス事業費	600,000	146,512	卒業生ボールペン・入学生エコバッグ等
キャンパス整備事業費	1,500,000	1,428,240	大学への寄贈品(テーブルベンチ、ベンチ各4台)
広告宣伝費	50,000	0	
大学30周年事業費	0	0	
通信費	50,000	50,311	理事会資料郵送代、等
会場費	300,000	0	
交通費	250,000	4,740	学外打ち合わせ等の交通費
雑費	100,000	0	
監査費	2,000	1,980	監査法人監査時昼食代
消耗品費	24,000	14,387	事務用品費
通信運搬費	50,000	3,904	書類郵送費
印刷費	20,000	13,535	事務印刷費
旅費交通費	5,000	4,500	学外打ち合わせ時交通費等
業務委託費	2,000,000	1,800,000	TBGサービスへ業務委託費
雑費	2,000	1,060	科目にあてはまらない支出など
振込手数料	30,000	18,095	振込手数料
その他事務費	50,000	131,863	同窓会事務局使用プリンタートナー購入費
運用支出合計	8,823,000	5,526,971	
同窓会引当特定預金への支出	3,000,000	3,000,000	
予備費	2,119,115		
次年度繰越金		4,695,177	
支出合計	13,942,115	13,222,148	

●2022年度 東北文化学園大学同窓会 収支予算書

第20期(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部				
科目	2022年度予算額	2021年度予算額	増減	備考
A 会費収入	8,280,000	9,000,000	-720,000	
1 入会金	-	-	0	
2 終身会費	-	-	0	
3 会費	8,280,000	9,000,000	-720,000	【2022年度予算額】2022年度入学生548名+大学院入学者4名+予想¥15,000×552名=¥8,280,000
B 寄附金収入	-	-	0	
C その他の収入	200	200	0	
1 預金利息	200	200	0	
2 その他	-	-	0	
当期収入計	8,280,200	9,000,200	-720,000	
D 前年度繰越金	4,695,177	4,941,915		
収入計	12,975,377	13,942,115	-966,738	

支出の部				
科目	2022年度予算額	2021年度予算額	増額	備考
A 事業費支出	5,990,000	5,940,000	50,000	
1 会報作成費	1,600,000	1,500,000	100,000	年1回発行、発送代含む
2 Webサイト管理運営費	410,000	400,000	10,000	サイト保守契約料¥356,600+税35,660=¥392,260
3 会員名簿整備及び管理費	30,000	40,000	-10,000	正会員登録カード、目標シール購入予定
4 国際交流支援費	400,000	400,000	0	スポーツ強化支援など
5 文化学園祭出展事業費	600,000	600,000	0	
6 式典祝花	70,000	100,000	-30,000	卒業式・入学式等に同窓会より祝花
7 会費徴収事業費	50,000	50,000	0	
8 正会員サービス事業費	700,000	700,000	0	学位記授与式出席交通費、交流会支援費50万円
9 学生会員サービス事業費	600,000	600,000	0	卒業生ボールペン、入学生エコバッグ
10 キャンパス整備事業費	1,500,000	1,500,000	0	【2022年度】屋外テーブルベンチ等の寄贈計画
11 広告宣伝費	30,000	50,000	-20,000	
B 会議費支出	802,000	702,000	100,000	
1 通信費	50,000	50,000	0	
2 会場費	400,000	300,000	100,000	2022年度に総会開催予定
3 交通費	250,000	250,000	0	学外役員交通費
4 雑費	100,000	100,000	0	会議時飲み物代等、2020年度から会議出席役員に1回2,000円の食事支給(3回×2,000円×約15名)
5 監査費	2,000	2,000	0	監査用残高証明書
C 事務費支出	1,976,000	2,181,000	-205,000	
1 消耗品費	70,000	24,000	46,000	会議資料等の印刷費を含む複合機チャージ料金を支出するため増額
2 通信・運搬費	15,000	50,000	-35,000	会報再送、ホームカミングデー案内、年費状、等
3 印刷費	0	20,000	-20,000	【2021年度】複合機チャージ料金を計上【2022年度】→消耗品費へ
4 賃借料	24,000	0	24,000	複合機レンタル料1,980円/月
5 旅費・交通費	5,000	5,000	0	学外打ち合わせ等の交通費
6 業務委託費	1,800,000	2,000,000	-200,000	TBGサービスへ業務委託
7 雑費	2,000	2,000	0	科目にあてはまらない支出など
8 振込手数料	30,000	30,000	0	
9 その他事務費	30,000	50,000	-20,000	【2021年度】複合機レンタル料金を計上【2022年度】→賃借料へ
D その他支出(仙台銀行基金口座へ入金)	2,000,000	3,000,000	-1,000,000	
当期支出計	10,768,000	11,823,000	-1,055,000	
E 予備費	2,207,377	2,119,115		
支出合計	12,975,377	13,942,115	-966,738	
F 基金	25,000,000	23,000,000	2,000,000	



同窓会会長
堀江 裕宗

2003年3月卒業 科学技術学部
応用情報工学科
(現:知能情報システム学科)

会長挨拶

会員の皆様におかれても昨今の様々な要因で不安な日々を過ごされているかと思います。同窓会としても本来あるべき交流の場としての役割も制限を受けたこの2年あまりは進退両難でした。ただ、感染対策の習慣化や行動制限の緩和など少しずつではありますがコロナに生活・社会が適応してきておりますので、徐々に活動を活発化していきたいと考えております。

今年は3年に一度の定期総会の年になります。開催時期直近の状況にもありますが今回はリアルでの開催を予定しております。

また、来年にはなりますが同窓会が発足し20周年を迎える年になります。私も気がつけばすっかりおじさ…ゴホン

大学を卒業してはや20年、同窓会の理事メンバー以外のほとんどの同級生とは卒業以降会えておりません。あれだけお世話になった恩師と最後に会ったのはいつだろう…。今もあの頃の思い出は色あせず鮮明に思い出す事ができます。

本来であれば同窓会として大々的に記念祝典を開催したいところではありますが、まだ予断を許さないコロナの状況を鑑みて、5年後の25周年には必ず開催しようと思っております。

2022年3月現在 正会員数 10,483名



学生部長
同窓会監事
加藤 由美

経営法学部 経営法学科
教授

学生部長挨拶

同窓会の皆様、日頃より本学をご支援いただき誠に有り難うございます。今年度、学生部長を拝命した加藤由美と申します。専門は医療マネジメント及び医療ソーシャルワークです。本学に入職して18年目(!)を迎えました。2004(平成16)年度から2020(令和2)年度まで医療福祉学部保健福祉学科にあり、2021(令和3)年からは経営法学部(旧総合政策学部)に在籍しています。これから監事として、皆様と共に同窓会の更なる発展に力を尽くして参る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、コロナ禍はまだまだ予断を許さない状況が続いています。本学では、感染の拡大状況に応じて予防対策をしっかりと講じながら、諸活動を展開しています。キャンパスのそこかしこに響く学生たちの元気な声を聞くたびに、どのような状況においても明るい太陽に向かって伸びていく向日葵のような、若者の力強さを感じます。コロナ禍に負けず、学生たちが心豊かに学生生活を送れるよう、本学は様々な側面からサポートして参ります。

同窓会の皆様には今後とも引き続き本学にお力添えを賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

東北文化学園大学同窓会『総会』開催のお知らせ

3年毎に行われる同窓会総会を右記の通り開催いたします。

今回の総会は過年度の事業報告の他、今年度事業計画、同窓会役員の選出、キャンパス整備事業等、同窓会に関する重要事項が審議されます。是非、会員の皆様の出席をお願いいたします。

今回の総会は、学内で開催いたします。是非大学にお越しください。

会長 堀江裕宗

2022年3月卒
同窓会新役員

学科	専攻	氏名
リハビリテーション	理学療法学	佐藤 未森
リハビリテーション	理学療法学	榎 拓夢
リハビリテーション	作業療法学	森 知花
リハビリテーション	作業療法学	佐藤 未空
リハビリテーション	言語聴覚学	増田 朱里
リハビリテーション	言語聴覚学	松岡 ゆず
リハビリテーション	視覚機能学	遠藤 成美
看護		武田 竜弥
看護		政嘉 沙有梨
保健福祉	保健福祉	中野 和也

2022年4月より東北文化学園大学同窓会活動を支える卒業生の皆様の代表(幹事)、全20名の方々です。皆様よろしくお願いします。

学科	専攻	氏名
保健福祉	生活福祉	北山 直輝
総合政策		東海林 優太
総合政策		馬場 晴輝
総合政策		下平 正也
知能情報システム		有元 輝
知能情報システム		政門 翔
建築環境		高橋 一真
建築環境		得永 尚弘
臨床工学		加藤 佑梨
臨床工学		瀧澤 哲平

大学の取り組み・近況報告

スポーツ強化支援

スポーツの分野で本学生が大活躍しています。大学としてもスポーツ強化支援を行い、応援しています！



「東北地区大学体育大会剣道競技の部（女子団体）」で優勝し、「第56回東北女子学生剣道選手権大会」では現代社会学部の小池希さんが3位入賞！

剣道



準硬式野球

「東北地区大学準硬式野球連盟春季リーグ戦」2部リーグにて優勝！



社交ダンス

臨床工学科の松浦優莉華さんと弟の龍騎さんの姉弟ペアが「第18回 後期仙台ダンススポーツ大会」、「2022年 前期青森県スポーツダンス選手権大会」で優勝！



フェンシング

「2022年関東学生フェンシング連盟リーグ戦」で男女3部優勝、2部リーグへ昇格決定！



「第23回全日本ブラジリアン柔術選手権」で、保健福祉学科の鈴木淳斗さんがアダルト青帯オープンクラスで3位入賞！

ブラジリアン柔術



お知らせ

中期計画「輝ける者を育むⅢ」が始動！

本法人は6年間（2022年度～2027年度）にわたる中期計画Ⅲを作成し、あらためて学園の発展のために真摯に取り組むことを決意したところであります。また、2019年に制定した建学の精神「輝ける者を育む」とそれに基づく人材像「自立した力を持ち、他者とかかわり合いながら未経験の問題に答えよう」を社会に輩出するため、創立50周年を迎える2028年における本法人のあるべき姿を目指し、50周年ビジョンを設定しました。

“一人ひとりが高い成長力を実感できる

教育力No. 1の学園となる”

すなわち、高等教育の本来の役割である、生涯にわたり学び続ける方法を教授し、自らの思想をもてるような人材を輩出しようということです。

また、50周年ビジョンの達成指標として、学生の主観的な評価（満足度）を大切に、学生が自身の成長をしっかりと感じ取れているかを把握しながら、中期計画に取り組んで参ります。

学校法人 東北文化学園大学

※詳細は、大学ホームページ<https://www.tbgu.ac.jp/>をご参照ください。

「トーキン科学技術振興財団奨励賞」を受賞

科学技術学部 環境計画工学科 2005年3月卒業
工学部建築環境学科 准教授 一條 佑介

この度、2022年3月8日に仙台市青葉区の仙台国際ホテルで開催された「第32回トーキン科学技術賞贈賞式」にて、「トーキン科学技術振興財団奨励賞」を受賞しました。

受賞テーマは「室内化学物質汚染とその対策法」です。これまで、室内の環境汚染防止に関する研究活動を実践し、室内空気汚染メカニズムを解明し、同時に対策技術とその試験評価法を成案するなど、実用的な研究成果を挙げてきました。今後はさらに色々な問題に対して、私達が提案した手法で研究を進めていきたいと考えております。

今回の受賞を励みに、科学技術の発展に貢献できるように、一層の努力を尽くして参りたいと存じます。

最後に、本賞の応募にあたりご推薦頂きました加賀谷豊学長、須藤諭工学部長はじめ、多くの先生方にご指導をいただきましたこと深く感謝申し上げます。また、野崎淳夫教授には長年直接のご指導をいただいて参りました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



本学で食品の無料配布（バックご飯など）を行いました。

学生課 課長 竹内 寿禎

コロナ禍において、アルバイトの機会減少等により経済的困難を抱えたり、課外活動が制限され、イベントが中止されている学生の支援・応援のため、1月26日・27日の2日間、JA宮城中央会様から無償提供いただいたバックご飯1200パックに学生会がレトルト食品を追加し、袋詰めにした形で600セットを学生会「学生リーダー会」に運営協力を得て、希望する学生に無料配布を行いました。

経営法学部1年の男子学生は「飲食店のアルバイトのシフトに入らず、収入がほぼなかった。一人暮らしなので、洗い物も減るバックご飯はうれしい。早速今日食べます。」と笑顔で話した。看護学科3年の女子学生は「病院の実習に参加するため、感染対策として飲食店のアルバイトをやめました。月6万円の収入がなくなり節約していたので、食費が浮いてうれしいです。」と話していました。

今後も多くの学生が経済的に大変な状況にありますので、継続して支援を検討していきます。



ウォーキングマップで健康づくり

医療福祉学部リハビリテーション学科 2003年3月卒業
医療福祉学部リハビリテーション学科専攻 助手 桂 理江子

東北文化学園大学は東松島市と2017年に包括連携協定を締結しました。今回その一環として、本学理学療法専攻と東松島市健康推進課との協働で、市民の皆さんの健康への関心を高め、運動習慣の定着を図ることでメタボリックシンドロームなどを予防することを目的に、ウォーキングマップを作成することになりました。

ウォーキングマップ作成にあたり、保健推進委員さん、本学の学生、教員が実際に一緒に歩いてコースを設定しました。このマップはコースの紹介だけでなく、「正しい歩き方のコツ」や「あおい2丁目公園の健康遊具を使った肩こり解消運動」、さらに「イートくん&イ〜ナちゃんのマンホールを探せ」などの情報も掲載し、『楽しく、正しく歩く』を目指した内容になっています。

コロナ禍が続いたことで、運動するきっかけをみつけれないという方もたくさんいらっしゃるのではないかと思います。ウォーキングマップがお知り合い、ご友人と声を掛け合うきっかけになり、市民の皆さんの健康づくりにお役に立つのであれば幸いです。

※詳細は東松島市HPにてご覧ください。

